

監督	木俣録八	顧問	富澤・岩田・本橋・池田	<h1>弓道</h1>	第457号 1/2
主将	河合亮一	副務	金子哲也		2016. 1. 7
副将	頼政秀幸		藤原 真		NTT東日本東京
主務	河合亮一	部報担当	近藤/藤原		弓道部

## 謹賀新年

実業団加盟事業所・地域弓友各位にあらせられますは、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中はご指導・ご鞭撻並びに、NTTサービス事業、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。我々弓道部員は各種弓道大会を通じて弓道普及に微力を尽くすとともに電気通信サービス向上に努力いたしますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

### 弓道部幹部等から28年度に向けての所信表明されました。

新年に向けての思い。今年こそ、部活を活性化させ、うまく乗り切っていきましょう。

**木俣監督**：皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、十分な成果をあげることができず、残念な結果となりましたが、一昨年以上に新入部員が加入され、平均年齢も若返り、活気のある部になったように感じます。新戦力も合わせ、相乗効果で、部の強化に努めていきたいと思ひます。一緒に頑張っていきましょう。よろしくお願ひいたします

**河合主将**：明けましておめでとうございます。

昨年は、全勤では久々の予選通過でしたが、1回戦で敗退。全実では準決勝トーナメントで敗退と今一つ全国大会での戦績が残せておりません。今年は全勤への2チームの派遣と全勤・全実でしっかりと成績を残せるよう更に精進して参りたいと思ひます。本年も宜しくお願ひ致します。

**金子服務**：2010年春より研修センタに活動拠点を移して早5年が経過して、その間、部員陣容も徐々に変化してまいり、過ぎたる2015年はフレッシュな部員も大分加わりました。部としてのよきDNAを受け継ぎながらも、常に新たな顔ぶれが定期的に仲間となり活性化していくように引き続き働きかけてまいりたいと思ひます。今年はビックイベントである全勤(松山)、全実(伊勢)、N全(徳島)が、ともに遠征続きとなるようです。新参部員の皆さんも都合あわせて参戦していただければと思ひます。戦跡を残すことが第一義ですが、加えて古参部員とも時間をともにすごす中で部が歩んできた歴史を感じることも意義あることと思ひます。過去にしばられる必要はないと思ひますが、どうしていくと、より良くなっていくのか、考え、合意形成し、行動していける部員がどんどん生まれるとよいのではないのでしょうか。個人的には、複数チーム出場も可能な全勤に、自身が足でまといとなってしまう、せっかくのチャンスを逃しているのが忸怩たる思ひあり。都の予選会が年度末にぶつかる最悪な日程ですが、今年はコンディションを春に向けて上向けられるように、がんばりたいと思ひます。

**近藤顧問**：今年は丙申年。伸びる年でだそうです。

全日本勤労者並び実業団大会こしばらく伸び悩んでいます。近年若手部員の入部で部活に活気が出てきました。合同稽古と部独自研修に力点を置いて的中率の向上並びに、部活動の参加者増加を図るような企画を設定して、部の強化を図っていただき、各種大会での上位入賞を果たせるよう期待し、その結果を部報で発信できる年になりたいものです。

**岩田顧問**：新年を迎えお喜び申し上げます。

今年は、忘年会でも言いましたように、例会で優勝するよう頑張ります。特に自分で満足した射で優勝したいものです。また、櫻さばきの指導ができるよう勉強します。

**池田顧問**：昭和91年が始まりました。元号・西暦を昭和に変換しているのは私だけでしょうか。「先人の教えに創意と工夫と試行錯誤」が今の池田の基本行動です。教えられるだけでは当たりません。一回の「教えられ」には、千回の稽古が必要です。団体戦と云っても個々人の力量が結果に大きく影響します。個々人の稽古量を増やす工夫が大事です。地域の弓道場に溶け込むのも必要かもしれません。

**頼政副将**：あけましておめでとうございます。昨年は若い世代を中心に新しくNTT東京に参加いただいた方が多い年でした。ここ最近の選手層の減少や固定化に歯止めをかけるべく、今年は若手を牽引して全体の底上げを図っていきたく思ひます。諸先輩方におかれましては引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

### 平成27年108射会で引き納め・・・平成28年12月31日(水)12時～17時 参加者：4名(部員・4名)

調布市入間町の中央研修センタ武道館弓道場で開催した。

#### 108射会今年の記録

参加者名	所属	20射	20射	20射	20射	20射	8射	的中数	的中率	参加者名	所属	20射	20射	20射	20射	20射	8射	的中数	的中率
河合	NTT	16	18	14	12	14	6	80	0.74074	横瀬	NTT	5	12	15	11	12	3	58	0.5370
近藤	NTT	12	14	13	11	9	3	62	0.57407	保科	NTT	10	7	10	8	10	5	50	0.4630

当日は午前9時に池田先輩が13時から仕事で整備のみで帰宅し、残った近藤・横瀬先輩気抜けして昼食後の12時から引き出したら、河合部員が新婚にもかかわらず、新妻正月料理作り専念してもらったため自宅に残しての初参加。その後保科部員がゆっくり到着しやっと4名で何とか完射しました。

#### 108射会過去の記録(ベスト3)

	H8	H9	H10	?	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
1	近藤 94	池田 80	池田 94	?	近藤 86	池田 83	近藤 69	池田 73	池田 87	池田 81	小泉 76	杉山 70	G荒川 75	G佐々木 78	G荒川 83	G川越 80	G山口 99	河合 80
2	本橋 83	近藤 75	近藤 79	?	池田 75	近藤 77	杉山 49	近藤 70	河合 85	小泉 79	G佐々木 66	横瀬 65	横瀬	杉山 77	G佐々木 79	G荒川 75	G川越 90	近藤 62
3	池田 80	本橋 74	本橋 78	?	横瀬 65	杉山 65	横瀬 53/80	横瀬 61	小泉 72	杉山 70	池田 65	G鶴ノ沢 63	池田 73	G小原 74	G小原 73	G小原 74	横瀬 73	横瀬 58

### 3月までの活動予定

1/31(日) 研修会[中塚師範]兼 月例射会(研修S) 詳細別途

2/14(日) 月例射会(研修S) 11:30集合 12:30開始

3/5(土) 三多摩勤労者(昭島) 9:00集合 9:45開始(2/28から変更)

3/6(日) 研修会[中塚師範](研修S) 詳細別途

3/12(土) 全勤予選前強化練習(研修S) 12:00集合 13:00開始

3/19(土) 月例射会(研修S) 11:30集合 12:30開始

3/20(日) 全勤都予選(昭島) 9:00集合 9:30開始

3/26(土) 都実遠的大会(都武道) 9:00集合 9:30開始

監督	木俣録八	顧問	富澤・岩田・本橋・池田	<h1>弓道</h1>	第457号 2/2
主将	河合亮一	副務	金子哲也		2016. 1. 7
副将	頼政秀幸		藤原 真		NTT東日本東京弓道部
主務	河合亮一	部報担当	近藤/藤原		

## 平成28年 中塚師範を囲んで弓友と新年を祝う会 (NTT東京地域交流活動射初め会) 開催

28年1月3日(土) 10時 参加者:33名(中塚師範:地域弓友24名:部員8名)

この地域弓友との交流は平成5年から開始され、今年で早や22回目(26年は休止)の開催となりました。毎年射初め会は好天に恵まれ、今年は12の地域(前回14)弓友25名(前回28名)と大勢のご出席をいただき、狭い道場でおしくら饅頭しながら中塚師範とともに、先生ご自慢ご提供のお神酒飲み飲み、祝射・初稽古と余興、直会を行って新年を祝った1日でした。

射初め会は、10時主催者代表近藤顧問の挨拶に始まり、中塚先生からもご挨拶(乙申の解説含む)いただいた後、中塚先生の矢渡(介添え:保科錬士五段(NTT)・高水五段(福生)、後教士は3人一つの、錬士は五人持的射礼、有段者は審査方式のにて射礼を行い、11時半過ぎに終了。後に先生講和(矢羽の問題・押し手手の内・射法解説)を、昼食抜き小休憩の後称号者は一手、有段者は2手中塚先生の射技指導を頂いたのち3班に分かれて、和やかな雰囲気の中、中塚先生の”的に捉われず、正射を”のご教示を念頭に余興(金的・板割・扇的・花火)を行った。恒例の花火は、的に的中するとクラッカーが爆発する横瀬部員苦肉の創作。出足は快調に的中を重ね15時半打ち止めとなった。

### 余興の的中賞獲得者(敬称略)

金的 (3光)	天 戸田(調布)	地 小峰(昭島)	仁 岩田(NTT)
扇的 (3様)	真善美 窪田(NTT)	至誠 三浦(福生)	平常心 早川(武蔵野)
板割り (3枚)	飛 竹中(小平)	中 酒井(小平)	貫 平戸友(福生)
花火的	1 祭目 権名(福生)	2 祭目 久住(八王子)	3 祭目 小峰(昭島)

16時から道場内で、恒例の参加者持ち寄り沢山のお神酒、お料理で皆さんご協力でご直会を開催。主催者の近藤顧問が”健康で今年も充実した稽古で良き年となるように”の音頭で乾杯開会。和気あいあいと歓談、また自己紹介に絡めて、射法射技に関する質疑を受け、中塚師範飲まず食わずで応答され新年早々ゆっくり出来ず、参加者にはとても有意義な時を。途中余興獲得者&参加者全員に、練馬区松本様・小平市仁藤様&近藤・横瀬部員から寄贈された、調布市PR手ぬぐい、ゴム弓、廃弓再生ざり粉入れ、弓張り具、根付け、名札等のお年玉が贈呈され皆さん大喜び。

女性の皆さんが持ち寄っていただいたお料理と大鍋でのトン汁やラーメンで寒さを吹き飛ばし、男性持ち寄りのお酒で大いに盛り上がり、19時中野区深澤様の”皆様方ますますのご健勝とご活躍を祈念、及び中塚師範からのご教示を念頭に精進していくこと”を誓い、十締め3本でめでたく中締め散会。

今年も皆さんと共に新年を祝い、早々に稽古が出来る幸せは、先ず健康であり、家庭も円満、仕事も安定していることであります。この幸せに感謝の念をいつまでも維持していきたいと、それぞれほろ酔い気分でご挨拶にいたしました。早朝から遅くまでお付き合いいただきありがとうございました。

### ご参加された地域弓友の皆様(地域別)

新年早々家庭のサービスをほどほどに、ご参加頂いた弓友の皆様には弓道研鑽並びに地域弓友との親睦のお役に立てれば幸いです。ありがとうございました。これからもNTTへのご支援ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

あきる野市: 1名 青梅市: 3名 福生市: 5名 八王子市: 1名 東村山市: 1名 西東京市: 2名 小平市: 5名  
昭島市: 2名 武蔵野市: 1名 調布市: 1名 練馬区: 1名 中野区: 1名

NTT弓道部: 中塚師範・近藤・池田・岩田・横瀬・保科・井口・佐藤・窪田

### 中塚先生年頭のご挨拶の趣旨

先ずは、こうして弓道の稽古ができる環境(健康・家庭・職場・場所等)に感謝し、稽古を疎かにすることは社会に反するようなことと自覚すべきでしょう。

#### 今年、丙申(ひのえ・さる) 平成28年

- ・ 丙の意味: 「丙は炳なり。物生じて炳然、皆著明なり(「セキメイ」)
- ・ 丙は乙より進んで陽気の発展した象。丙は炳(あきらか・つよし)を意味するが、文字の成り立ち=一・門・入が示すように、一は陽気、門はかこい、物盛んなれば衰うる理で、陽気がすでに隠れ始める、つまり物は盛んになりつばなしということはない、ということ丙は表している。生命・創造の働きというものは無限の循環である。
- ・ 申の意味: 「七月、陰気体を成し自ら申束(のびちぢみ)す」(説文)
- ・ 申の形は電光の走る象形であり、神の初形とされている。電光が斜に屈伸して走ることから、申は伸に通じ新しい力の進展・チャレンジを表す。
- ・ こんなささやかな、つまらない問題になんの意義があるか、そんなことをしたってろくなことはない、などとせつかくの善事を馬鹿にして、行わないことが多いが、その人間の行なうことがどんなにささやかに見えても、それがどんなに大きな影響があるか、これは量り知るべからざるものがある。

### 時勢変化の紛争とこれに処する 革新的英断の啓示を要する年

2

易は窮まれば即ち變ず。 變ずれば即ち通ず。 通ずれば即ち久し。 (「繫辭下伝」)から

と説くとしてあり、内容をよく吟味してください。

### 中塚先生初稽古ご教示の趣旨

- ・ 会: 心を澄ます(煩悩を去る)ことで射品射格が表現される。(詰め合い、伸び合いの充実を図る。ただもって離れの機会を待つもではない)
- ・ 射品射格の向上を目指して

正しい射法射技の研修を常に行う。特に目立つことは下記の通り

歩行、曲がり方、開き足(膝を被せる)、跪坐(かかとをしっかり付ける)、弓は膝頭の載せる(弓の安定)、目使いきよきよしたり瞬きしない(隙を作る)、狙い(納めたのちに正しい狙い・的との対峙)、道具に仕事をさせること(自分で仕事をしないこと・小手先で操ったり、離したりしない)等々

ご参加いただいた皆様益々のご活躍とご健勝を、また今年も素晴らしい年でありますようにご祈念申し上げます。

これからも、NTT東日本東京弓道部のご支援、ご指導のほど重ねてよろしくお願い申し上げます。